

# 医師の負担の軽減及び処遇の改善に関する取り組み事項

## (1) 医師事務作業補助者の活用

- ① 医局に医師事務作業補助者を配置し、診断書作成の補助及び診療記録の代行入力を実施
- ② 医師事務作業補助者より、検査の手順等を患者様へ説明

## (2) 電子カルテによる医師業務の効率化

- ① 電子カルテの運用の見直しを継続的に推進
- ② 診断書作成ソフトの導入

## (3) 病棟配置薬剤師の活用

- ① 病棟での服薬指導を薬剤師にて実施

## (4) 医局会の定期的な開催

- ① 医局会において、勤務医師の負担軽減について協議

## (5) 医師の勤務時間・勤務体制の改善

- ① 業時間の改善に取り組む
- ② 勤務計画上、連続当直は行わない
- ③ 予定手術前日の当直や夜勤は行わない
- ④ 前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の休息時間の確保  
(勤務時間インターバル)
- ⑤ 医師の有給休暇取得率が、他病院職員と同等になるよう数値管理を実施

## (6) 外来での医師業務の改善（医療DXの推進）

- ① 電子処方箋の導入
- ② AI問診システムの導入
- ③ 電子カルテ情報の標準化

## (7) 病棟での医師業務の改善

- ① 病棟での各種のコメディカル業務の見直し
- ② クリティカルパスの活用の促進